



日本共産党品川区議会議員

週刊 みやざき克俊

2011年7月10日 No.758

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674



共産党 品川

検索

特養ホーム用地取得支援を

「23区議長会の要望に」共産党提案

<東京都知事あて>

<政府・厚生労働大臣あて>

共産党の提案

特養老人ホーム整備および 介護施設の人材確保についての要望

<要望内容> 特養老人ホームの入所待ちが品川区で609人、全国で42万人を超えており、整備促進が求められている。特養老人ホーム増設には、土地と人件費の問題がネックになっている。特養老人ホームの土地確保へ国の融資制度などあるものの進まないのが実態である。

そこで、特養老人ホーム整備促進へ次のとおり要望する。

- ①特養ホームの用地取得に助成すること。未使用の国有地を自治体や社会福祉法人に安価で提供すること。
- ②介護職員確保へ、介護報酬を抜本的に引き上げるとともに大都市に加算すること。

都知事にも用地取得の助成と所有地の提供など要望しています。



「特養ホームの用地取得に助成を」——日本共産党は、23区の区議会議長会が毎年国と東京都に提出している要望に盛り込むよう提案しました。7月5日の議会運営委員会で鈴木議長から23区議長会に要望したと報告がありました。（ウラ面に関連）

23区の区議会議長会は毎年、国と東京都に対する要望を提出しています。23区共通の課題のうち、国と東京都に対する緊急・重要事項を各区議会から提案したものを23区議長会としてまとめて要望するものです。内容によっては全国市議会議長会を通じて国に要望します。

石原知事が特養ホーム用地費助成制度を廃止したため増設がすすみません。日本共産党は①都が廃止した特養ホーム用地費助成の復活。②特養ホーム建設のために未利用の都・国有地を安価で提供するよう求めています。23区内には約600万平方メートル（東京ドーム130個分）の未利用の国有地があります。

品川学園の 校庭拡張

特養ホーム用地取得 助成ないために……

小中一貫品川学園(北品川3丁目)の校庭が広くなることは当ニュース(6月19日付け)でお知らせしました。実はここにも特養ホーム用地取得に助成制度がないことが影響しています。



品川学園の校庭は当初計画は4930平方メートルでしたが、母らから仮設校舎を建てていた隣地3370平方メートルも校庭にしてほしいとの要望を受けて区が所有者と交渉してきました。ところが、交渉のなかで所有者からさらにその隣地3660平方メートルの売却が持ちかけられ校庭として追加購入したものです。豊葉の杜学園の校庭(5500平方メートル)の2倍の広さになります。

一方、品川区は特養ホームの増設について「特養ホームを建設するなら効率のいい大規模な

施設にしたい。そのため土地は3000平方メートルが理想。目を皿のように探している」とのべてきました。しかし、3660平方メートルの土地が取得できることになったのに、特養ホームでなく学校の校庭にしたのです。品川区は「教育用地なら購入費用の9割は国の補助がある」とその理由を説明しています。

品川区内だけでも特養ホーム入所待ちは609人にもなりました。特養ホームを増設するために土地取得費用に対する支援が必要です。

大井町 サービスコーナー 図書サービス開始

品川区は、JR大井町駅ビル(中央西口)アトレ地上階にある大井町サービスコーナーで、7月1日(金)から図書の貸し出しサービスを開始しました。

図書サービスは、区立図書館の図書資料の取り次ぎで、予約した品川図書館蔵書資料の貸し出しと返還です。サービスコーナーでの図書閲覧はできません。なお、図書サービスの取扱時間は、平日が午前8時から午後7時、土・日は午前10時から午後3時までで祝祭日、年末年始は除きます。

図書サービスは、すでに武蔵小山

サービスコーナーで昨年8月から実施しており、利用件数は開始した8月は3800件余でしたが今年5月は9200件余に増えています。

大井町サービスコーナーの利用は、武蔵小山サービスコーナーのおよそ5倍となっており、区は図書サービスの利用も武蔵小山より多くなると予想しています。私(みやざき)は、サービスコーナーでもさまざまな図書の相談にも応じられるように、図書館司書の配置も検討するよう求めました。



無料 法律相談

7月15日

(金) Pm 6時30分

生活相談は
毎日受付ます

弁護士が対応

みやざき克俊事務所



電話
3786-6674